

授業シラバス

MCL盛岡情報ビジネス＆デザイン専門学校

単位名	コンピュータ概論Ⅰ		授業科目名	ITパスポート		
受講可能学科	ビジネス教養科		履修年次	1年～	開講期間	前期/後期
授業方法	講義&演習		授業コマ数	105コマ(210単位時間)		
担当講師	松高久美子	講師区分	実務教員	分類	必修	
〔授業のねらい・概要〕						
ITに関する基本的知識(セキュリティ、ネットワーク等)を始め、経営全般(経営戦略、マーケティング、財務、法務)の知識、プロジェクトマネジメントの知識など幅広い業務知識を身につける。						
〔到達目標〕						
・ITに関する基本的用語、経営活動における基本的要素、プロジェクトマネジメントの手法が説明できる。						
〔成績評価基準〕						
評価の前提条件: 出席率が80%以上であること、および、各評価項目がすべて「可」以上であること						
評価項目: 定期試験得点率(70%)、受講態度(30%)						
〔授業時間外に必要な学習内容〕						
〔教材・検定〕						
教材:『ITパスポート試験対策テキスト』(TAC出版) 『ITパスポート試験対策問題集』(TAC出版)						
検定:						
〔必要な費用〕						
教材費:円						
検定費:円						
〔履修にあたっての留意点〕						
〔実務教員の実務経験〕						
情報系企業において、PCインストラクタ、営業担当として16年間従事						
〔備考〕						

授業シラバス

MCL盛岡情報ビジネス & デザイン専門学校

単位名	デザイン概論		授業科目名	グラフィックツール		
受講可能学科	ビジネス教養科		履修年次	1年～	開講期間	前期
授業方法	演習		授業コマ数	15コマ(30単位時間)		
担当講師	千葉潔孝	講師区分	実務教員	分類	必修	
〔授業のねらい・概要〕						
専門分野別で使うAdobe Illustrator、Photoshopの使用方法を理解し、データのや画像の作成と補正の技術を身につける。						
〔到達目標〕						
・ Adobe Illustrator、Photoshopの基本を身につけ、ポートフォリオ制作や作品展示の際に活用することができる						
〔成績評価基準〕						
評価の前提条件： 出席率が80%以上であること、および、各評価項目がすべて「可」以上であること						
評価項目： 出席率(30%)、受講態度(50%)、課題提出率(20%)						
〔授業時間外に必要な学習内容〕						
〔教材・検定〕						
教材：						
検定：						
〔必要な費用〕						
教材費：円						
検定費：円						
〔履修にあたっての留意点〕						
〔実務教員の実務経験〕						
〔備 考〕						
コマ	授業計画・内容					
1	IllustratorとPhotoshopの違い、基本操作					

授業シラバス

MCL盛岡情報ビジネス&デザイン専門学校

単位名	基礎教養Ⅰ		授業科目名	ビジネスマナー		
受講可能学科	ビジネス教養科		履修年次	1年～	開講期間	後期
授業方法	実習		授業コマ数	15コマ(30単位時間)		
担当講師	松森良子	講師区分	一般教員	分類	必修	
〔授業のねらい・概要〕						
社会人にとって必要な一般常識、基礎的なビジネスマナーを確認し、実務能力を身につける。						
〔到達目標〕						
ビジネスパーソンとしての常識、マナーを理解し、自らの生活、業務で活用することができる。						
〔成績評価基準〕						
評価の前提条件： 出席率が80%以上であること、および、各評価項目がすべて「可」以上であること						
評価項目： 定期試験得点率(50%)、受講態度(50%)						
〔授業時間外に必要な学習内容〕						
〔教材・検定〕						
教材：最新ビジネスマナーの基本						
検定：						
〔必要な費用〕						
教材費：円						
検定費：円						
〔履修にあたっての留意点〕						
〔実務教員の実務経験〕						
〔備 考〕						
コマ	授業計画・内容					
1	オリエンテーション、パソコンの基礎知識					

授業シラバス

MCL盛岡情報ビジネス & デザイン専門学校

単位名	ビジネス概論Ⅰ		授業科目名	情報リテラシー		
受講可能学科	ビジネス教養科		履修年次	2年～	開講期間	前期
授業方法	講義		授業コマ数	15コマ(30単位時間)		
担当講師	高橋千穂子	講師区分	一般教員	分類	必修	
〔授業のねらい・概要〕						
・インターネットやデータを活用するため、情報化社会に必要な基本知識や情報モラルを学ぶ ・ネットリテラシー検定の取得を目指す						
〔到達目標〕						
インターネットの便利さや危険性を理解し、適切な情報活用法と効率的な情報収集ができる。 また、コンピュータウイルスやインターネット犯罪から身を守ることができる。						
〔成績評価基準〕						
評価の前提条件： 出席率が80%以上であること、および、各評価項目がすべて「可」以上であること 評価項目： 検定試験(40%)、受講態度(30%)、小テスト得点率(30%)						
〔授業時間外に必要な学習内容〕						
〔教材・検定〕						
教材：基礎から学ぶ社会人のネットリテラシー 小テストプリント 検定：ネットリテラシー検定 8/5実施予定						
〔必要な費用〕						
教材費：円 検定費：円						
〔履修にあたっての留意点〕						
〔実務教員の実務経験〕						
〔備考〕						

